

唯物論研究

特集 転換の時代

現代世界の危機の構造……………田口富久治

経済学における客観的法則の
「意義」と現代……………杉本 昭七

国家主義の思想と管理主義……………吉田 千秋

ミネルヴァのふくろうは
夜明けに向けて
何を行わなければならないのか……………佐藤 和夫

ゲスト コーナー—————

社会科学の新しい構想に向けて
ゲスト 内田義彦 ききて 河村 望

7号 1982年10月

唯物論研究協会編集

大月書店

10月下旬発売

マルクス没後二〇〇年記念出版

合本 資本論 全

辞書のとなりに、カバンのなかに……
コンパクトになった二冊本『資本論』

- 世界初の一冊本、片手でもち運びできるハンディタイプ
- 訳文、ページ、活字の大きさは全集版・普及版と完全に一致
- 索引類は全3巻の合同索引。とりわけ事項索引はひとつの項目に全3巻の該当ページが付され、『資本論』全体を把握するうえで便利
- 読みたいページをすぐひけるよう、各篇ごとのインデックス（検索用見出し）としおりひもをつけてある。
- 書きこみのできるよう、インクのにじまない紙を使用

特価11000円（83年3月14日まで）・46判函入・定価12000円・送料400円

★刊行30周年記念特別販売 セット価122000円

レーニン全集 全47巻

記念出版●続刊

伝記アルバム 絵画・写真507枚 目でみる伝記

マルクス・エンゲルスとその時代

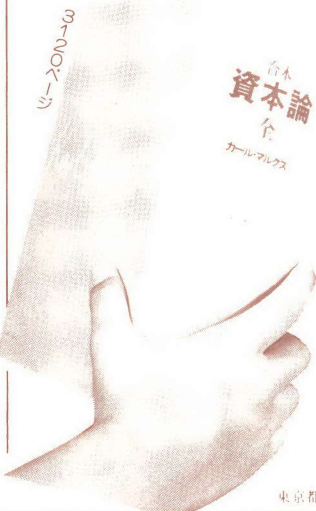
11月下旬刊・貴重な絵画・写真と文章で両巨人の生涯を描き出す。B4判変型・特価25000円（83年3月14日まで）

大月センチュリーブックス

83年3・4月刊 マルクス主義の名著を大きく読みやすい字体に親切な注釈を加えて新装出版。共産党宣言、空想から科学、賃労働と資本など6点。A5判・6000円・7000円

マルクス全詩集

83年4月刊・予価8000円
偉大な遺産 83年4月刊・予価13000円



受付・82年12月20日小社必着の（）注文まで
特典・レーニンの思い出（クルプスカヤ著）を進呈

●定価改定のお知らせ 諸般の事情により来春より下記のとおり定価を改定いたします。新定価188000円

唯物論研究

1982年 10月

7
号

唯物論研究協会編集
沙文社

目次

唯物論研究会創立50周年にあたって	岩崎 允胤	2
特集●転換の時代		
現代世界の危機の構造	日口富久治	4
経済学における客観的法則の「意義」と現代	杉本 昭七	17
国家主義の思想と管理主義	吉田 千秋	29
ミネルヴァのふくろは夜明けに向けて		
何を行わなければならないのか	佐藤 和夫	41
ゲストコーナー		
社会科学の新しい構想に向けて		
ゲスト 内田 義彦 きて 河村 望		53
年間特集		
〈人間に未来はあるか〉		
時務としての未来論	高田 求	70
〈なぜいま哲学か〉		
「時代の思想的批評」という言葉をうけて	清 真人	80
討論のひろば		
続・なぜいま論理学か	竹内 章郎	89
エッセイ		
イタリアでの大学「居候」の記	福田 静夫	94
IBM産業スパイ事件によせて	仲村 政文	96
ことばの現実反映性について	荒又 重雄	98
発達における階層間の移行	田中 昌人	100
日本人の勤勉さ	鯉坂 真	102
日本における唯物論研究の動向		
問題意識の鮮明化をめざして	仲本 章夫	104
書評		
市川・石井・吉崎編著『講座 哲学』	秋間 実	110
鈴木正著『戦中と戦後精神』	吉田 傑俊	111
岩崎允胤編『ヘーゲルの思想と現代』	牧野 広義	113
文化時評		
かくれオフコースを撃て—少女マンガの現在	中西新太郎	116
雑録ノート		
各地のたより		124
ロシア語版『日本イデオロギー論』(戸坂潤著)の刊行によせて	岩田 行雄	126
ヘーゲルの近代	久保 陽一	128
仏教哲学の弁証法	林田 茂雄	140
読者のひろば157/第8号のお知らせ93/別冊創刊号のお知らせ115/編集後記		
装幀 INOデザイン・高田宣子 カット 鷹尾実		